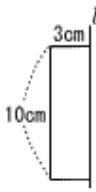
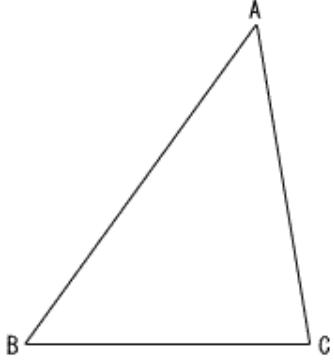




印刷して、紙の上でやってネ！

<p>1 😊 <math>7 + 24 \times (-2)</math></p>		<p>ある博物館の入館料は、おとな1人が <math>a</math> 円、中学生1人が <math>b</math> 円で、おとな4人と中学生3人の入館料の合計が7000円以下であった。これらの数量の関係を不等式で表しなさい。</p>
<p>2 <math>xy^3 \times 6x^2y \div 3y^2</math></p>	<p>8</p>	
<p>3 <math>\sqrt{24} - \sqrt{6}</math></p>		<p>袋の中に1,2,3,4,5の数が1つずつ書かれた同じ大きさの玉が5個入っている。中を見ないで、この袋から同時に2個の玉を取り出すとき、取り出した玉に書かれた数の積が偶数となる確率を求めなさい。 ただし、どの玉を取り出すことも同様に確からしいものとする。</p>
<p>4 <math>8a + 4b - (5a - b)</math></p>	<p>9</p>	
<p>5 連立方程式 <math>\begin{cases} 2x + 3y = 4 \\ 5x + 4y = 3 \end{cases}</math> を解きなさい。</p>		<p>図のような <math>\triangle ABC</math> がある。辺 <math>AB</math> が辺 <math>AC</math> に重なるように <math>\triangle ABC</math> を折ったときの、折り目の線分と辺 <math>BC</math> との交点を <math>P</math> とする。この点 <math>P</math> を作図によって求め、<b>Pの記号をつけなさい。</b> ただし、作図に用いた捺は残しておくこと。</p>
<p>6 右の図は、縦10cm、横3cmの長方形である。この長方形を、直線 <math>l</math> を軸として1回転させてできる立体の体積を求めなさい。ただし、円周率は <math>\pi</math> とする。</p> 	<p>10</p>	
<p>7 関数 <math>y = ax^2</math> について、<math>x</math> の値が2から6まで増加するときの変化の割合が12であるとき、<math>a</math> の値を求めなさい。</p>		

